

# 令和3年度 渋川市住宅用スマートエネルギー機器設置補助金 申請の手引き

住宅用太陽光発電システムで発電したクリーンエネルギーの効率的な自家消費を促進し、家庭における温室効果ガスの排出を抑制するとともに、災害に強いまちづくりを推進するため、定置用リチウムイオン蓄電池システム、HEMS機器、V2H及び住宅用太陽光発電システムを設置、EV又はPHVを導入した市民に対し、予算の範囲内でその費用の一部を助成します。

なお、補助金交付申請手続きをされる方は、必ず「渋川市住宅用スマートエネルギー機器設置補助金交付要綱」の内容をご確認ください。

	ページ
1 補助対象となる人	1
2 補助対象となるシステム	1
3 申請の受付	3
4 申請の期限	3
5 申請から交付までの流れ	4
6 補助金の額	5
7 補助対象となる経費	5
8 申請に必要な書類	5
9 補助金の交付決定及び確定	13
10 補助金の交付請求	13
11 Q&A	13
12 提出書類チェックシート	15
13 補助金交付申請書兼実績報告書（様式第1号）	17

## 1 補助対象となる人

(要綱第4条関連)

補助金申請時に次の要件を全て満たす人です。

- (1) 市民である人  
※市民とは：本市の住民基本台帳に記録されている人。
- (2) 対象システムを設置した住宅に居住を開始している人。
- (3) 市税の滞納がない人
- (4) 対象システムの設置費用を負担した人
- (5) 電力会社と電力受給契約を締結した人（EV又はPHV申請者においては、電力受給契約者と同一世帯の者でも可）
- (6) 対象システムについて、本市補助金の交付を受けていない人

※住宅とは：自ら居住し、その人の住民票に記載されている住所にある建築物をいい、居住部分が過半を占める店舗等との併用建築物も含まれます。ただし、賃貸住宅や別荘などとして一時的に使用する場合や、申請者が居住せず賃貸、販売等の営利目的とする建築物は除きます。

## 2 補助対象となるシステム

(要綱第2条及び3条関連)

各対象システムにおいて、次の要件を全て満たすものです。なお、増設分は対象になりません。

### 定置用リチウムイオン蓄電池システム

- 1 定置用リチウムイオン蓄電池で、蓄電池部と電力変換装置がシステムとして一体的に構成されているもの。
- 2 蓄電容量の合計が1キロワットアワー以上であること。
- 3 設置前において、使用されていないこと。
- 4 住宅用太陽光発電システムが設置された住宅へ新たに設置又は同時に設置し、常時住宅用太陽光発電システムと接続していること。
- 5 平成31年4月1日以降に対象システムの設置工事契約を締結していること。

### HEMS機器

- 1 住居の電力使用量を計測・蓄積し、電力使用量の「見える化」ができること。
- 2 ECHONET Lite規格を標準インターフェースとして搭載していること。
- 3 設置前において、使用されていないこと。
- 4 住宅用太陽光発電システムが設置された住宅へ新たに設置又は同時に設置し、常時住宅用太陽光発電システムと接続していること。
- 5 平成31年4月1日以降に対象システムの設置工事契約を締結していること。

※ECHONET Lite規格とは：経済産業省がスマートハウスを構成する各メーカー製HEMS機器共通の公知な標準インターフェースとして推奨している規格。

## 住宅用太陽光発電システム

- 1 住宅又は同一敷地にある倉庫、車庫等の屋根へ設置し、低圧配電線と逆流有り  
で連系しているもの。
- 2 本システムにより発電した電力が、当該住宅用太陽光発電システムを設置した住  
宅の居住部分において使用されていること。
- 3 太陽電池の公称最大出力又はパワーコンディショナの定格出力のいずれか小さい  
方の合計値が10キロワット未満のもの。  
※合計値は、小数点以下2桁未満切り捨て。
- 4 設置前において、使用されていないこと。
- 5 定置用リチウムイオン蓄電池システム又はV2Hと同時に設置し、常時定置用リ  
チウムイオン蓄電池システム又はV2Hと接続していること。
- 6 令和2年4月1日以降に対象システムの設置工事契約を締結していること。

## V2H

- 1 EV又はPHVに充電し、EV又はPHVに搭載された電池と住宅の分電盤を接  
続することで電気を相互に供給することが可能であること。
- 2 設置前において、使用されていないこと。
- 3 住宅用太陽光発電システムが設置された住宅へ新たに設置又は同時に設置し、常  
時住宅用太陽光発電システムと接続していること。
- 4 一般財団法人次世代自動車振興センター（以下「NeV」という。）が実施する  
「クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金」において補助対象としている、V  
2Hであること。
- 5 令和2年4月1日以降に対象システムの設置工事契約を締結していること。

## EV又はPHV

- 1 新車であること。
- 2 自家用車であること。申請者が車両所有者及び車両使用者であること。  
※割賦による購入の場合は、販売店等が車両所有者であっても可。
- 3 NeVが実施する「クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金」において補助  
対象としているEV又はPHV（普通自動車、小型自動車又は軽自動車に限る）で  
あること。
- 4 V2Hと接続する機能又は外部給電を可能とする機能を有する車両であること。
- 5 EV又はPVの保管場所となる住宅にV2Hが設置されていること又は当該車両  
の購入と同時に設置すること。
- 6 令和2年4月1日以降に対象システム（車両）の売買契約を締結していること。

### 3 申請の受付

受付期間: 令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)の市役所開庁日

※受付は、午前8時30分～午後5時15分までです。

※本庁舎2階環境政策課窓口へ必要書類一式を持参してください。郵送での申請は受付しません

※申請書の日付けは、未記入でお持ちください。また、申請書に押印した印鑑の持参をお勧めします。

※窓口にて、申請書類等の不備がないか確認をします。時間に余裕を持ってお出かけください。なお、書類等の不備があった場合は、申請書類一式を返却します。

※予算額に達した場合は、受付期間内であっても受付を終了いたします。

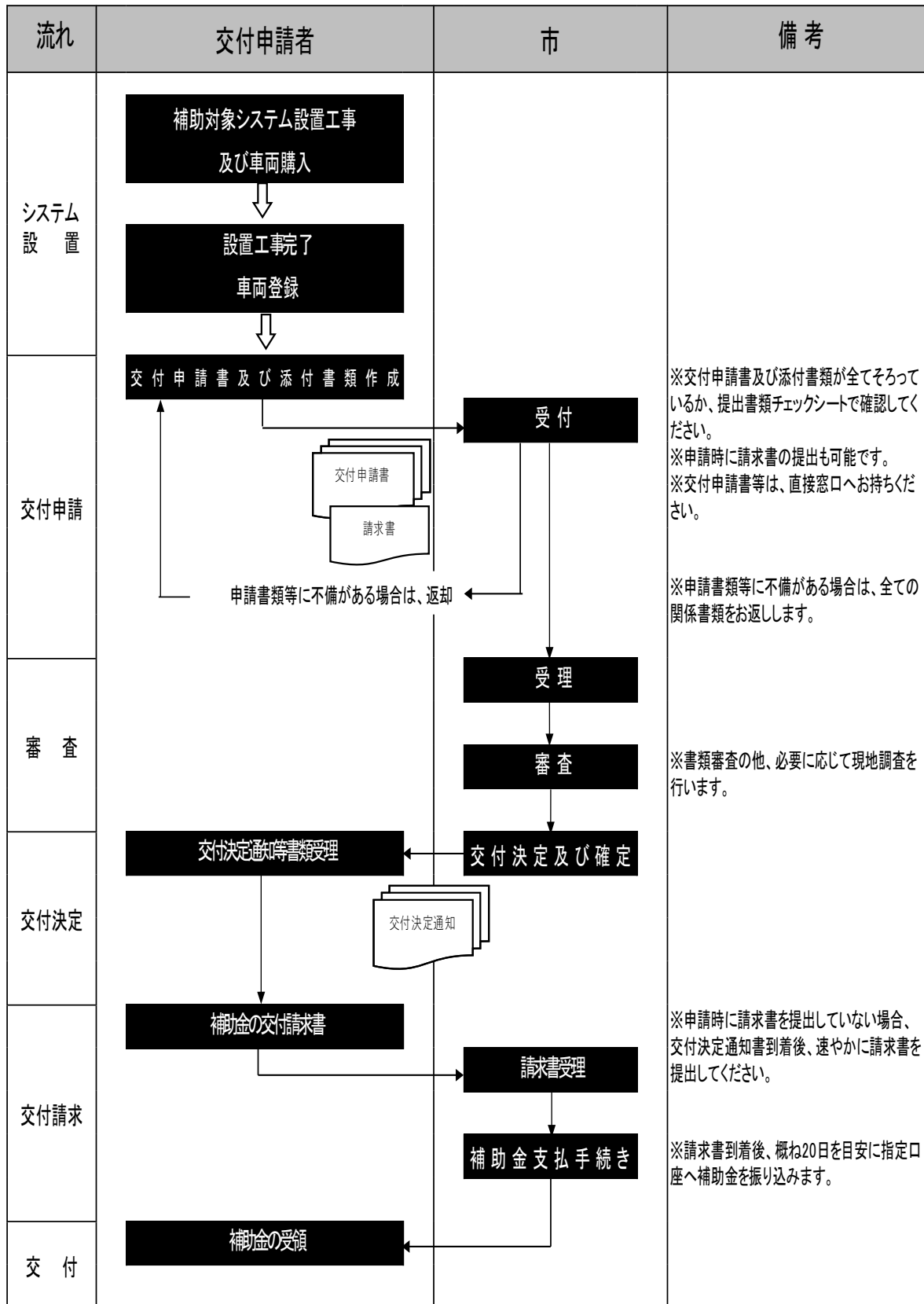
### 4 申請の期限

(要綱第7条関連)

設置工事完了日又は車両の初年度登録日から6か月以内に、申請してください。申請期限を過ぎてからの申請は、いかなる理由があっても受け付けませんのでご注意ください。

※設置工事完了日とは：原則、対象システムの領収日又は保証の開始日のいずれか早い日をもって設置工事完了日とします。ただし、住宅用太陽光発電システム及び住宅用太陽光発電システムとともに設置する定置用リチウムイオン蓄電池システム、HEMS機器又はV2Hにおいては電力受給を開始した日とします。

## 5 申請から交付までの流れ



## 6 補助金の額

(要綱第6条関連)

対象システムにより、補助金の額が異なります。

### 定置用リチウムイオン蓄電池システム

蓄電容量

4キロワットアワー未満 30,000円

4キロワットアワー以上 50,000円

### HEMS機器

10,000円

### 住宅用太陽光発電システム

太陽電池の公称最大出力の合計

4キロワット未満 30,000円

4キロワット以上 50,000円

### V2H

50,000円

### EV又はPHV

50,000円

## 7 補助対象となる経費

(要綱第5条関連)

補助対象経費は、対象システムの設置（購入）に係る費用です。住宅の新築費用等は対象外です。

## 8 申請に必要な書類

(要綱第7条関連)

下記必要書類の全て及び提出書類チェックシートを、申請期限までに提出してください。

なお、交付申請は、各対象システムにつき各1回限りです。

書類名称	書類作成にあたっての留意事項等
交付申請書	渋川市住宅用スマートエネルギー機器設置補助金交付申請書兼実績報告書（様式第1号）は、HPからダウンロードできます。 ※交付申請書に押印する印鑑は、全て同じものを使用してください（スタンプ印不可）。 ※記載内容の訂正をする場合は、訂正箇所を見え消しし、訂正部分の上に交付申請書に使用している印鑑を押印してください。修正液や砂消しでの訂正は、不可です。 ※ <u>申請額の訂正は不可</u> です。交付申請書を作成し直してください。

	<p>※交付申請書及びその他添付書類の氏名及び住所が、全て同一であることを確認してください。</p> <p>※消せるボールペンでの交付申請書作成は、不可です。</p>
<p><b>添付書類</b></p> <p><b>【共通して必要となるもの】</b></p>	
<p>(1)対象システムの工事請負契約書の写し (EV又はPHVにおいては売買契約書の写し)</p>	<p>対象システムを設置（購入）することが確認できる契約書の写しを添付してください。</p> <p>※申請者本人が契約したもの</p> <p>※原則としてお客様控えの写しとし、申請者と工事請負業者双方の署名捺印、消印の収入印紙が貼付されたもの</p> <p>※当初契約後に変更契約している場合は、原契約書及び変更契約書の全ての契約書写しを添付してください。</p> <p>※契約書で補助対象経費等の内訳が確認できない場合は、(5)工事明細書等の補助対象経費の項目別金額が確認できる書類を添付してください。</p>
<p>(2)支払証拠書類の写し</p>	<p>申請者本人が対象システムの経費を支払ったことが確認できる領収書等を添付してください。</p> <p>※申請者あてに発行されたもの</p>
<p>(3)住民票の写し</p>	<p>発行後3か月以内のもので、発行された住民票の原本を添付してください。</p> <p>申請者を含む世帯全員が記載されたものを添付してください。</p>
<p>(4)申請者の市税に未納額のないことを示す証明書</p>	<p>発行後1か月以内のもので、証明書の原本を添付してください。</p>
<p>(5)工事明細書等の補助対象経費の金額が確認できる書類</p>	<p>契約書の写しで補助対象経費が確認できない場合は、添付してください。</p> <p>※値引きがある場合は、添付書類の項目別金額の欄外に「値引後〇〇円」と追記してください。</p>
<p>(6)電力会社との受給契約の内容が確認できる書類の写し</p>	<p>電力会社との受給契約したことが確認できる書類の写しを添付してください。</p> <p>※東京電力と契約している場合は、「電力受給契約申込書兼系統</p>

連携申込書」「接続契約のご案内」（宛名・発電場所・受電地点  
特定番号・発電出力及び接続契約を締結した旨が記載されてい  
るもの）・「購入電力量のお知らせ」等の写しを添付してくださ  
い。

※電力受給契約の内容が確認できる書類の写しは、電力会社の承  
諾日の記載が必要です。

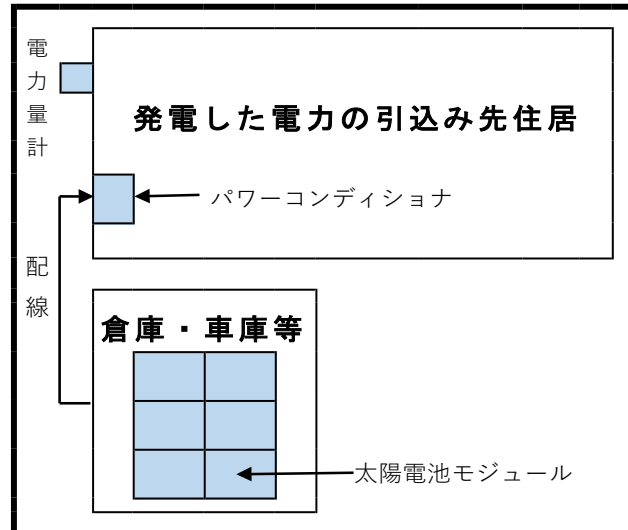
※検針票「購入電力量のお知らせ」が発行されない場合、発電者  
本人が利用している「購入実績お知らせサービス～購入電力量  
のお知らせ～」を印刷したもの（発電者情報・購入実績・発電  
設備情報が記載されているもの）を添付してください。

**(6)その他市長が必  
要と認めるもの**

下記に該当する場合は添付してください。

その他、必要書類の提出をお願いする場合があります。

- ①店舗等併用住宅の場合、建物の間取り図（任意様式）
- ②対象システムを住宅以外の建物（同一敷地にある倉庫、  
車庫等）の屋根へ設置した住宅用太陽光発電システムと  
接続する場合、太陽電池モジュールを設置した建物の全  
景写真、住居（発電した電力の引込み先）の全景写真及  
び発電した電力の引込み先住居と設置建物の位置関係の  
図面（任意様式）



**【定置用リチウムイオン蓄電池システムの申請に必要なもの】**

**(1)定置用リチウムイ  
オン蓄電池の蓄電容  
量が確認できる書類**

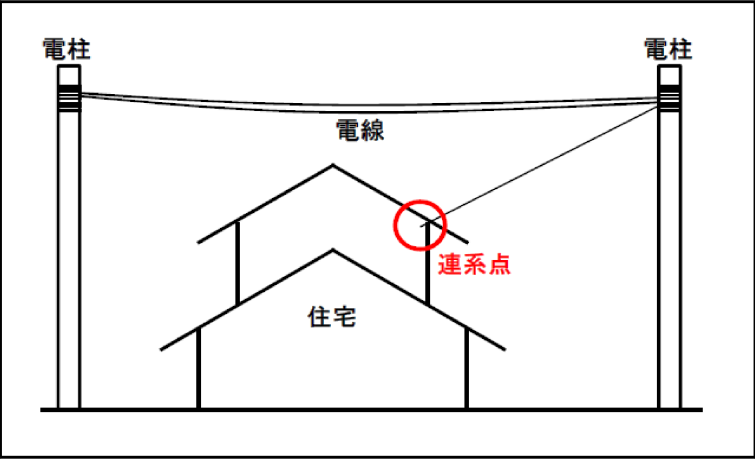
契約書の写し等で対象機器の蓄電容量が確認できない場合  
は、蓄電容量を確認することのできるメーカーカタログ等  
の写しを添付してください。



の写し	
(2)設置箇所の位置図	住宅のどこに設置しているのかがわかる設置箇所の位置図を添付してください。
(3)写真	<p>設置工事完了写真として、次の2つを添付してください。</p> <p>※所定の写真が撮影されていない場合や不鮮明な場合は、再度の撮影をお願いする場合があります。</p> <p>※カラー写真又はカラー印刷したものを添付してください。</p> <p>①定置用リチウムイオン蓄電池を設置した建物全体写真</p> <p>※外観から定置用リチウムイオン蓄電池及び太陽電池モジュールの設置が確認できる写真</p> <p>※建物の立地上、定置用リチウムイオン蓄電池及び太陽電池モジュールが1枚の写真に収まらない場合は、何点かに分けて撮影してください。</p> <div data-bbox="611 909 1358 1319" data-label="Image"> </div> <p>②定置用リチウムイオン蓄電池の設置写真</p>
(4)定置用リチウムイオン蓄電池の型式名、製造番号、保証開始日が確認できる資料	型式名、製造番号、保証開始日が確認できる書類(保証書の写し等)を添付してください。
(5)接続する太陽光発電システムの設置状況が確認できる書類	<p>太陽電池モジュールの設置写真、システム配置図の写し等を添付してください。</p> <p>※この要綱で定義する住宅用太陽光発電システムと接続する定置用リチウムイオン蓄電池システムのみ補助対象となります。</p>
【HEMS機器の申請に必要となるもの】	

(1)HEMS機器の仕様、規格等が確認できる書類の写し	メーカーカタログの写し等、助成対象のシステムであることが確認できる書類を添付してください。
(2)設置箇所の位置図	住宅のどこに設置しているのかがわかる設置箇所の位置図を添付してください。
(3)写真	<p>設置工事完了写真として、次の2つを添付してください。</p> <p>※所定の写真が撮影されていない場合や不鮮明な場合は、再度の撮影をお願いする場合があります。</p> <p>※カラー写真又はカラー印刷したものを添付してください。</p> <p>①HEMS機器を設置した建物全体写真</p> <p>※外観から太陽電池モジュールの設置が確認できる写真</p> <p>※建物の立地上、太陽電池モジュールが1枚の写真に収まらない場合は、何点かに分けて撮影してください。</p> <p>②HEMS機器の設置後の現況が確認できる写真</p> <p>※「補助対象機器の主要な機器の設置が完了していることが分かる写真」1枚以上、「補助対象機器が使用されていることが分かり、住宅全体の電力使用量が表示されているモニター写真」1枚以上、計2種類の写真を添付してください。</p>
(4)HEMS機器の型式名、製造番号及び保証開始日が確認できる資料	HEMS機器の型式名、製造番号、保証開始日がわかる資料（保証書の写し等）を添付してください。
(5)接続する太陽光発電システムの設置状況が確認できる書類	<p>太陽電池モジュールの設置写真、システム配置図の写し等を添付してください。</p> <p>※この要綱で定義する住宅用太陽光発電システムと接続する定置用リチウムイオン蓄電池システムのみ補助対象となります。</p>
<b>【住宅用太陽光発電システムの申請に必要なもの】</b>	
(1)電力購入を開始した日を証する書類の写し	<p>電力購入を開始した日を証する書類の写しを添付してください。</p> <p>※東京電力と契約している場合は、「電力受給契約申込書兼系統連携申込書」「接続契約のご案内」（宛名・発電場所・受電地点特定番号・発電出力及び接続契約を締結した旨が記載されてい</p>

	<p>るもの) 及び「購入電力量のお知らせ」等の写しを添付してください。</p> <p>※電力受給契約の内容が確認できる書類の写しは、電力会社の承諾日の記載が必要です。</p> <p>※電力購入を開始した日を証する書類の写しは、設備ID、発電出力、電力購入を開始した日が記載されている必要があります。</p> <p>※検針票「購入電力量のお知らせ」が発行されない場合、発電者本人が利用している「購入実績お知らせサービス～購入電力量のお知らせ～」を印刷したもの（発電者情報・購入実績・発電設備情報が記載されているもの）を添付してください。</p>
(2)出力対比表の原本の写し	<p>メーカーが発行する出力対比表の写しを添付してください。</p> <p>※太陽電池モジュール設置枚数分の製造番号と出力値が記載されているもの</p> <p>※太陽電池モジュールに梱包されている製造番号票をコピーする場合は、全ての製造番号及び出力値が記載されている必要があります。</p>
(3)システム配置図の写し	<p>(5)写真で求める「②太陽電池モジュールの設置写真」においてモジュール枚数が確認できない場合は、システム配置図の写しを添付してください。</p>
(4)パワーコンディショナの型式名と製造番号及び定格出力が確認できる資料	<p>パワーコンディショナの型式名と製造番号及び定格出力が確認できる資料として、銘板の写真、保証書の写し又は検査成績証の写しを添付してください。</p>
(5)写真	<p>設置工事完了写真として、次の3つを添付してください。</p> <p>※所定の写真が撮影されていない場合や不鮮明な場合は、再度の撮影をお願いする場合があります。</p> <p>※カラー写真又はカラー印刷したものを添付してください。</p> <p>①太陽電池モジュールを設置した建物全体写真</p> <p>※外観から太陽電池モジュールの設置が確認できる写真</p> <p>②太陽電池モジュールの設置写真</p> <p>※太陽電池モジュールの枚数が確認できる写真</p> <p>※屋根の形状によって複数の面に設置した場合は、設置した全ての面の写真</p> <p>※設置面や建物の都合上、太陽電池モジュールの全枚数の写真が撮影できない場合は、(3)システム配置図の写しを添付してください。</p>

	<p>③連系点建物全体写真</p> <p>※連系点及び連系する電柱を含めて撮影した建物全体写真          ※撮影した際に連系点の不鮮明になる場合は、連系点部分を撮影した写真も追加添付してください。</p> 
<p>【V2Hの申請に必要となるもの】</p>	
<p>(1) V 2 H の仕様、規格等が確認できる書類の写し</p>	<p>メーカーカタログの写し等、助成対象のシステムであることが確認できる書類を添付してください。</p>
<p>(2) 設置箇所の位置図</p>	<p>住宅のどこに設置しているのかがわかる設置箇所の位置図を添付してください。</p>
<p>(3) 写真</p>	<p>設置工事完了写真として、次の2つを添付してください。</p> <p>※所定の写真が撮影されていない場合や不鮮明な場合は、再度の撮影をお願いする場合があります。</p> <p>※カラー写真又はカラー印刷したものを添付してください。</p> <p>① V 2 H を設置した建物全体写真</p> <p>※外観から太陽電池モジュールの設置が確認できる写真          ※建物の立地上、太陽電池モジュールが1枚の写真に収まらない場合は、何点かに分けて撮影してください。</p> <p>② V 2 H の設置状況が確認できる写真</p> <p>※E V 又は P H V が接続している状況が確認できる写真</p>
<p>(4) V2Hの型式名、製造番号及び保証開始日が確認できる資料</p>	<p>V 2 H の型式名、製造番号、保証開始日がわかる資料（保証書の写し等）を添付してください。</p>

<p>(5)接続する太陽光発電システムの設置状況が確認できる書類</p>	<p>太陽電池モジュールの設置写真、システム配置図の写し等を添付してください。</p> <p>※この要綱で定義する住宅用太陽光発電システムと接続するV2Hのみ補助対象となります。</p>
<p><b>【EV又はPHVの申請に必要なもの】</b></p>	
<p>(1)EV又はPHVの仕様、規格等が確認できる書類の写し</p>	<p>メーカーカタログの写し等、助成対象のシステムであることが確認できる書類を添付してください。</p>
<p>(2)自動車検査証の写し</p>	<p>自動車検査証の写しを添付してください。</p>
<p>(3)保管場所の案内図</p>	<p>EV又はPHVの保管場所（車庫等）を示す案内図を添付してください。</p>
<p>(4)写真</p>	<p>設置工事完了写真として、次の2つを添付してください。</p> <p>※所定の写真が撮影されていない場合や不鮮明な場合は、再度の撮影をお願いする場合があります。</p> <p>※カラー写真又はカラー印刷したものを添付してください。</p> <p>①EV又はPHVの保管場所となる車庫等を含む建物全体写真</p> <p>②EV又はPHVの写真</p> <p>※保管場所において、車両番号が確認できる写真</p> <p>※V2Hが接続している状況が確認できる写真</p>
<p>(5)接続するV2Hの設置状況が確認できる書類</p>	<p>接続するV2Hの設置状況を確認することのできる書類の写しを添付してください。</p> <p>※V2Hの保証書の写し、銘板の写真等。</p> <p>※市の補助要件を満たすV2Hと接続するEV又はPHVのみ補助対象となります。</p>

## 9 補助金の交付決定及び確定

(要綱第8条関連)

交付申請書の内容を審査し、補助金交付の可否を通知します。  
なお、審査にあたり現地調査を行う場合があります。

## 10 補助金の交付請求

(要綱第8条関連)

補助金の交付を決定した場合、申請時に請求書の提出がなかった方には補助金交付決定（確定）通知書とあわせて補助金交付請求書用紙を送付します。必要事項を記入の上、環境政策課へ持参又は郵送にて提出してください。

なお、請求書到着後、概ね20日を目安に指定口座へ振り込みます。記帳にて入金をご確認ください。

## 11 Q&A

**Q1 居住する住宅以外の建物(倉庫や車庫の屋根)に設置された太陽光発電システムと対象システムを接続する場合は、補助対象となりますか？**

A1 補助対象となります。この場合、太陽電池モジュールを設置した建物の全景写真、住居（発電した電力の引込み先）の全景写真及び発電した電力の引込み先住居と設置建物の位置関係の図面（任意様式）を添付書類として提出してください。

**Q2 二世帯住宅の場合、それぞれの世帯で太陽光発電システムの設置契約等をすれば、それぞれ補助金の交付申請をすることができますか？**

A2 1住宅1システムを基本的な考え方とします。

複数世帯住宅は、同一建物・同一物件とみなし、各世帯からの交付申請はできません。ただし、同一敷地内に（区分登記可能な）専用住宅が2棟建てていて各住宅へ居住する世帯が異なる場合で、契約関係等全てが各世帯で独立している場合は交付申請できます。

**Q3 押印する印鑑は、実印ですか？**

A3 認印でも構いません。ただし、スタンプ印は不可です。

**Q4 補助金申請者と電力受給契約者が違います。補助金の対象となりますか？**

A4 補助の対象とはなりません。補助金申請者＝対象システム設置にかかる契約者＝領収書の宛名＝電力受給契約者でなければなりません。

ただし、EV又はPHVの申請においてのみ、電力受給契約者と同一世帯の者がシステム設置（購入）者である場合には、補助の対象となります。

**Q5 購入電力量のお知らせに記載されている住所地が、実際の住所地と異なります。**

A5 電力会社へ正しい住所地を連絡し、住所地が訂正された購入電力量のお知らせ

せを添付してください。

**Q6 交付申請書を提出した際に不足書類等があった場合、不足書類等は後日提出するので、その他の申請書類を市で預かっておいてもらえますか？**

**A6** 申請書類等に不備があった場合は、一旦全ての書類をお返しします。不備を直した後、改めて窓口へ持参してください。

**Q7 申請書類等の不備を直して再度提出しようとしたら、市税に未納額のないことを示す証明書が発行から1か月を過ぎてしまいました。新たに証明書を取り直す必要がありますか？**

**A7** 新たに証明書の発行を受け、交付申請書に添付してください。

**Q8 補助対象となる要件は1つでも満たさない場合は対象外となりますか？**

**A8** 要件を全て満たす機器のみが補助対象となりますので、1つでも満たさない場合は対象外となります。

**Q9 リチウムイオン蓄電池以外の畜電池は、対象となりますか？**

**A10** 対象外となります。補助対象システムはリチウムイオン蓄電池です。鉛、ニッケル水素蓄電池等は対象にはなりません。

# 令和3年度渋川市スマートエネルギー機器設置補助金交付申請 提出書類チェックシート

◆提出書類のチェック項目

◇スマートエネルギー機器設置補助金交付申請書兼実績報告書(様式第1号)		蓄電池	HEMS	太陽光	V2H	EV- PHV
総則 1申請額	「申請日」は申請書を提出する日付になっていますか					
	「申請日」は設置工事完了日から6か月以内の日付になっていますか					
	「申請者」の住所、氏名、電話番号は申請者本人のものでですか(住民票で確認)					
	蓄電池の補助金の「申請額」は蓄電容量4kWh未満30,000円または4kWh以上50,000円となっていますか					
	HEMSの補助金の「申請額」は記入されていますか(一律 10,000円)					
	補助金の「申請額」は太陽電池の公称最大出力の合計値4kW未満30,000円または4kW以上50,000円となっていますか					
	V2Hの補助金の「申請額」は記入されていますか(一律 50,000円)					
	EV又はPHVの補助金の「申請額」は記入されていますか(一律 50,000円)					
補助金の「申請額合計」が記入されていますか						
2対象システムの概要	「設置(保管)場所」は住民票の住所と一致していますか					
	定置用リチウムイオン蓄電池の「メーカー名」「型式名」「蓄電容量」は工事請負契約書等と一致していますか					
	HEMS機器の「メーカー名」「型式名」は工事請負契約書等と一致していますか					
	太陽電池モジュールの「メーカー名」「型式名」「公称最大出力の計」 パワーコンディショナの「メーカー名」「型式名」「定格出力」は工事請負契約書等と一致していますか					
	V2Hの「メーカー名」「型式名」は工事請負契約書等と一致していますか					
	EVまたはPHVの「メーカー名」「車種」「型式」は売買契約書等と一致していますか					
	工事期間の完了日は対象システムの領収日又は保証の開始日と一致していますか 又は車両の初年度登録日は自動車検査証に記載の日と一致していますか					
3対象システム等に関する 工事請負契約書	契約日は契約書の日付と一致していますか(変更契約等ある場合は、当初契約日)					
	「補助対象経費」「対象外経費」は工事請負契約書と一致していますか					
	「補助対象経費」は消費税抜きの額ですか					
	「契約書合計」は契約書の金額と一致していますか					
4添付資料 (共通)	「対象システムの工事請負契約書の写し」はありますか(変更等ある場合にはすべての契約書)					
	契約書の契約者は申請者と一致していますか					
	「補助対象経費の項目別の金額が確認できる書類(工事明細書等)」はありますか (契約書で確認できない場合)					
	「対象システムの支払証拠書類(領収書等)の写し」はありますか					
	「支払証拠書類(領収書等)」の宛名は申請者と一致していますか					
	「住民票」はありますか(世帯全員)					
	「住民票」は発行日から3か月以内に交付されたものですか					
	「申請者に市税の未納がないことの証明書(完納証明書)」はありますか					
	「申請者に市税の未納がないことの証明書(完納証明書)」は発行日から1か月以内に交付されたものですか					
「電力会社との受給契約の内容が確認できる書類の写し」はありますか						
「電力会社との受給契約の内容が確認できる書類の写し」の宛名は申請者と一致していますか						



◆提出書類のチェック項目

◇スマートエネルギー機器設置補助金交付申請書兼実績報告書(様式第1号)		蓄電池	HEMS	太陽光	V2H	EV・PHV
(蓄電池)	「定置用リチウムイオン蓄電池の蓄電容量が確認できる書類の写し」はありますか (契約書の写しで確認できないとき)					
	「設置箇所の位置図」はありますか					
	「定置用リチウムイオン蓄電池を設置した建物全体写真」「定置用リチウムイオン蓄電池の設置写真」はありますか					
	定置用リチウムイオン蓄電池の「型式名」「製造番号」「保証開始日」が確認できる資料はありますか					
	「接続する太陽光発電システムの設置状況が確認できる書類」はありますか					
(HEMS)	「HEMS機器の仕様、規格等が確認できる書類の写し」はありますか (カタログ等、助成対象となる要件を全て満たすことが分かるもの)					
	「設置箇所の位置図」はありますか					
	「HEMS機器を設置した建物全体写真」「HEMS機器の設置状況が確認できる写真」 (本体機器及び計測機器) 「モニターが起動している状態が確認できる写真」はありますか					
	HEMS機器の「型式名」「製造番号」「保証開始日」が確認できる資料はありますか					
	「接続する太陽光発電システムの設置状況が確認できる書類」はありますか					
(太陽光)	「電力購入を開始した日を称する書類の写し」はありますか					
	「電力購入を開始した日を称する書類の写し」の申込者は申請者と一致していますか					
	「出力対比表の原本の写し」はありますか(原則としてメーカー発行のもの)					
	「システム配置図の写し」はありますか(写真でモジュールの枚数が確認できないとき)					
	「パワーコンディショナの型式名、製造番号、定格出力が確認できる資料」はありますか					
	「太陽電池モジュールを設置した建物全体写真」「太陽電池モジュールの設置写真」「連系点建物全体写真」はありますか					
	「定置用リチウムイオン蓄電池システム」または「V2H」と同時に設置するものですか					
(V2H)	「V2H機器の仕様、規格等が確認できる書類の写し」はありますか (カタログ等、助成対象となる要件を全て満たすことが分かるもの)					
	「設置箇所の位置図」はありますか					
	「V2Hを設置した建物全体写真」「V2Hの設置状況が確認できる写真」はありますか EV又はPHVが接続している状況が確認できますか					
	V2Hの「型式名」「製造番号」「保証開始日」が確認できる資料はありますか					
	「接続する太陽光発電システムの設置状況が確認できる書類」はありますか					
(EV・PHV)	「EV又はPHVの仕様、規格等が確認できる書類の写し」はありますか (カタログ等、助成対象となる要件を全て満たすことが分かるもの)					
	「自動車検査証」の写しはありますか					
	「自動車検査証」の使用者・所有者は申請者と一致していますか					
	「車両の保管場所(車庫等)の案内図」はありますか					
	「EV・PHVの写真」はありますか 保管場所・車両番号が確認できますか V2Hが接続している状態が確認できますか					
	「接続するV2Hの設置状況が確認できる書類」はありますか					
※以降、「その他、市長が特に求める書類」として提出された書類を記載	「間取り図」はありますか(店舗等との併用住宅の場合)					
	倉庫等に対象システムを設置した場合、「太陽光モジュールを設置した建物の全景写真」「住居の全景写真」 「発電した電力の引込み先住居と設置建物の位置関係の図面」はありますか					

年 月 日

渋川市長 様

（申請者）住 所

氏 名

印

電話番号

住宅用スマートエネルギー機器設置補助金交付申請書兼実績報告書

渋川市住宅用スマートエネルギー機器設置補助金交付要綱第7条第1項の規定により、下記のとおり報告するとともに、補助金の交付を申請します。

記

1 申請額

定置用リチウムイオン蓄電池システム	円
H E M S 機 器	円
住宅用太陽光発電システム	円
V 2 H	円
EV又はPHV	円
申 請 額 合 計	円

2 対象システムの概要

設置（保管）場所	渋川市	番地
工事完了日又は 車両の初年度登録日		年 月 日

定置用リチウムイオン蓄電池	
メーカー名	
型式名	
蓄電容量	kWh

HEMS機器	
メーカー名	
型式名	

住宅用太陽光発電システム		
	①	②
メーカー名		
型式名		
太陽電池の公称最大出力の計(A)	kW	kW
パワーコンディショナ		
メーカー名		
型式名		
定格出力(B)	kW	kW
(A)と(B)の小さい方(C)	kW	kW
(C)の合計		kW

V2H	
メーカー名	
型式名	

EV又はPHV	
メーカー名	
車種	
型式	

3 対象システム等に関する工事請負契約書（売買契約書）

契 約 日		年 月 日	
対 象 経 費	補助対象項目	金額（税抜/円）	備 考
	①定置用リチウムイオン蓄電池		
	②HEMS機器		
	③住宅用太陽光発電システム		
	④V2H		
	⑤EV又はPHV		
	補助対象経費 小計 (a)		(①～⑤の合計)

対 象 外 経 費	項 目	メーカー名等	数量	金額（税抜/円）	備 考
	補助対象外経費 小計 (b)				

契 約 書 合 計	項 目	金額（円）	備 考
	合 計		(a + b)
	消 費 税		
	契約書合計		